

平成27年度 基礎高分子化学 中間試験(2)

- 1 ナイロン66とポリパラフェニレンテレフタルアミドの硫酸中における粘度式の指数の大小関係について、分子の形態と関連させて説明しなさい。
- 2 良溶媒、貧溶媒、 θ 溶媒について、溶媒と高分子鎖の相互作用の観点から説明しなさい。
- 3 ポリスチレン、ポリベンズアミド、コラーゲンについて、持続長が最も大きいのはどれか、理由を含めて説明しなさい。
- 4 一般的な結晶性高分子を -200°C から 600°C まで加熱したときに起こる現象を定性的に説明しなさい。
- 5 ポリエチレンとポリ塩化ビニルではどちらのガラス転移温度が高いか？また、その理由を考察しなさい。
- 6 この授業に対する感想、要望など